

第2回 SPARC Japan セミナー 2013

人社系オープンアクセスの現在

平成25年8月23日（金）13:00-17:00

国立情報学研究所 12階 1208,1210会議室
東京都千代田区一ツ橋2-1-2

プログラム （演題、講演者、パネリストは変更になることがあります。）

研究者の視点から：人社系研究者の研究スタイル

青木玲子（一橋大学経済研究所） 石居人也（一橋大学大学院）

海外の動向：人社系OA誌の最前線

Martin Paul Eve（Open Library of Humanities）

日本からの情報発信：大学出版会と大学図書館の協働

鈴木哲也（京都大学学術出版会）

<パネル・ディスカッション> **人社系OAの“これから”**

青木玲子（一橋大学経済研究所）

石居人也（一橋大学大学院）

Martin Paul Eve（Open Library of Humanities）

鈴木哲也（京都大学学術出版会）

松本和子（慶應義塾大学）

モデレーター：蛭名邦禎（神戸大学大学院）

司会進行 島田貴史（慶應義塾大学）

参加申込方法・申込先については裏面をご覧ください。

【概要】

昨今、多くの研究者、図書館員の関心を集めているオープンアクセスですが、人文・社会科学分野においては、オープンアクセス化されている学術雑誌論文の比率が低いなど、自然科学分野との「温度差」が浮き彫りになりつつあります。

そこで今回のSPARC Japan セミナーでは人文・社会科学系のオープンアクセスに焦点をあて、自然科学分野の研究者、大学図書館員等も交え多角的な視点から人文・社会科学分野におけるオープンアクセスの課題にアプローチしたいと思えます。また同時に人文・社会科学分野における日本からの学術情報発信の課題についても考察していきたいと思えますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【海外からの招聘者紹介】

Dr Martin Paul Eve is a lecturer in English at the University of Lincoln, specialising in contemporary American fiction, primarily the works of Thomas Pynchon, Don DeLillo and David Foster Wallace. In addition, Martin is known for his work on open access, appearing before the UK House of Commons Select Committee BIS Inquiry into Open Access, writing for the British Academic Policy Series on the topic and founding the Open Library of Humanities.




Open Library of Humanities

今回、ご報告いただくOpen Library of Humanitiesの活動につきましては、Open Library of Humanitiesのホームページ(<https://www.openlibhums.org/>)もご参照ください。

【参加申込方法】

- 参加を希望する方は、氏名・所属・連絡先を明記のうえ、【第2回SPARCセミナー2013参加申込】と題して、電子メールまたはFAXでお申込ください。折り返し【受付票】を返送しますので、当日ご持参ください。ご連絡いただいた個人情報は今後のセミナーのご案内と開催変更等の緊急連絡に使用いたしますのでご了承ください。
- お申込・お問合せ先：
国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術コンテンツ課
支援チーム SPARC担当
E-mail: co_sparc_all@nii.ac.jp FAX: 03-4212-2375
セミナーサイト: <http://www.nii.ac.jp/sparc/event/2013/20130823.html>

申込期限：平成25年8月20日(火)